

令和4年2月

医療関係者各位

株式会社陽進堂

「使用上の注意」改訂のお知らせ

鎮痛・抗炎症剤 ジクロフェナク Na 錠 25mg「YD」 (ジクロフェナクナトリウム錠)

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。
(下線部分に変更箇所です。)

ご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

記

〈改訂内容〉

改訂後			改訂前		
1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること) (1) ~ (13) 変更なし (14) 消化管手術後の患者 [消化管縫合不全を起こすおそれがある。] (15) ~ (17) 項番号を繰り下げ			1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること) (1) ~ (13) 省略 (14) ~ (16) 省略		
3. 相互作用 本剤は主に代謝酵素 CYP2C9 で代謝される。 (1) 併用禁忌(併用しないこと) 変更なし (2) 併用注意(併用に注意すること)			3. 相互作用 本剤は主に代謝酵素 CYP2C9 で代謝される。 (1) 併用禁忌(併用しないこと) 省略 (2) 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
変更なし			省略		
抗凝血剤及び抗血小板薬 ワルファリン レビパリン クロピドグレル エノキサパリン等 デフィプロチド	出血の危険性が增大するとの報告がある。血液凝固能検査等出血管理を十分に行う。	本剤の血小板機能阻害作用とこれらの薬剤の作用により、出血の危険性が増大する。	抗凝血剤及び抗血小板薬 ワルファリン レビパリン クロピドグレル エノキサパリン等	出血の危険性が増大するとの報告がある。血液凝固能検査等出血管理を十分に行う。	本剤の血小板機能阻害作用とこれらの薬剤の作用により、出血の危険性が増大する。
変更なし			省略		

〈改訂理由〉

- ・「慎重投与」の項へ「消化管手術後の患者」を追記
- ・「相互作用」の「併用注意」の項へ「デフィプロチド」を追記

先発製剤で CCDS 変更による添付文書改訂が行われたため、本剤においても追記して注意喚起することと致しました。

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

- DSU No.306(2022年3月発行)掲載予定
スマートフォン・タブレット版のDSUも公開されます。(https://dsu-system.jp/Web)
- 改訂添付文書情報につきましては、陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト(https://www.yoshindo.co.jp/)及び総合機構のホームページ「医薬品に関する情報」(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html)にも掲載しております。

- 添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」をダウンロードし、GS1バーコードを読み取ることで、PMDAホームページの最新の電子化された添付文書を確認頂くこともできます。

ジクロフェナク Na 錠 25mg「YD」のGS1バーコード



—添文ナビ—

iOS版



Android版



- PMDAによる医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録頂きますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html)

お問い合わせは、担当MR又は弊社医薬営業本部までご連絡ください。
㈱陽進堂 医薬営業本部 ☎ 0120-647-734

以上